

会長就任ご挨拶

関東愛媛県人会 会長

井関 清



四月二十三日に開催されました関東愛媛県人会の役員会におきまして、会長職に選出され、このたび就任致しました。この席をお借りしまして、一言ご挨拶申し上げます。

まずは前任の大輪会長のご功績に対し、感謝の気持ちと、「お疲れ様でした」のメッセージをお伝えしたいと思います。ありがとうございます。

私 もとより微力ではございますが、全力を尽くして関東愛媛県人会の発展に精励する覚悟でございます。前任の大輪会長に引き続きまして、皆様方のご支援・ご協力を宜しくお願い致します。

さて、関東愛媛県人会は発足から九十八年という、長い歴史と伝統を持ち、組

織率及び活動内容とも、四十七都道府県の中でも、誠に稀な存在となっております。また、会長職は私で第二十七代にあたるのだそうです。身に余る大役で、大変光栄なことだと存じております。

私自身愛媛クラブでの活動が長く、愛媛県人会については、誠に経験が乏しく、不安を残しての就任となりますが、多数の方々にご推薦頂きましたので、思い切ってお引き受けることに致しました。

皆様方のご支援・ご協力を頂きまして、重責を果たして参りたいと存じますので宜しくお願い致します。

関東愛媛県人会は関東エリアで働く、愛媛県出身者が、お互いに助け合っていく主旨で設立されたと推察致します。

会長就任にあたっての活動目的としては、

一、会員数の拡大

一、会費及び広告収入の拡大

以上二点を皆様のご承認を頂くと同時に、事務局を中心に、早速取り組みを開始したいと思っております。

また、再来年に迎える百周年記念事業につきましても、世紀の節目としてお祝いしたいと考えております。

次に、本日もご出席頂いておりますが、長年にわたって愛媛県民に夢と希望を与えてくれた玉春日関の引退と、親方・楯山襲名披露大相撲が五月三十日に迫っております。県人会としても、玉春日関の偉大なる功績に報いるべく、多くの方々に、最後の最後までご協力をお願いしてまいります。五月三十日は関東愛媛県人会、こぞって両国国技館に参集し、玉春日関の最後の土俵を盛り上げて頂き、楯山親方の新たな門出を祝福致したいと思います。

最後になりましたが本日ご出席の皆様方のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。会長就任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。